

南島原市ニュース

令和2年9月29日

タイトル

県内初！凍結解凍覚醒法バナナの栽培を開始 ～皮ごと食べられるバナナ～

バナナは日本人が一番購入する果物ですが、約100%を輸入に頼っている状況です。しかし近年、輸入バナナの90%以上を占めるフィリピンバナナが新パナマ病拡大の影響により輸入量が減少していることから、国内産バナナへの注目が高まっており、高値で取引されています。

このたび、市内の「合同会社PEACE」が市の補助金を活用し、鹿児島県を中心にバナナ栽培を展開している「農業法人 神バナナ 株式会社」から苗木の供給とともに、同社の指導を受けながら凍結解凍覚醒法バナナの栽培を開始することとなりました。

本市は、鹿児島県と気候や環境が似ており、加えて南島原の有する肥沃な大地と豊かな地下水がバナナの栽培に適していることから、今回の栽培に至りました。

バナナは無農薬で栽培され、耐寒性・耐虫性に優れており、皮ごと食べることができます。栽培を開始するにあたり、下記のとおり苗木植栽の様子を初披露します。

記

【植栽披露】

- 日 時 9月30日(水) 午前10時～
- 場 所 南島原市深江町戊944番地1(別添参照)
- 栽培者 合同会社PEACE 代表 上田 功平 氏
- 内 容 ①神事 ②苗木植栽

※凍結解凍覚醒法

種子などに氷河期を体感させることで、潜在的な能力を呼び覚まし、耐寒性や生育力に優れた個体を作り出す手法のこと。

担当部署	農林水産部 農林課	担当者	吉岡 宏真
直 通	0957-73-6661	E mail	nougvousenryaku@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは <small>☎</small>		検索ワード	
担当者 連絡先			

バナナ植栽場所

【南島原市深江町戊944番地1】



【バナナ苗木】

